

株主メモ (証券コード：2911)

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主
確定日 3月31日
中間配当金受領株主
確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月に開催
株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法 電子公告
単元株式数 100株
上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場

【株式に関する手続きについて】

1. 住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出

証券会社に口座のある株主様	⇒	株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
特別口座をお持ちの株主様	⇒	特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未受領の配当金の支払いのお申し出

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会等の各種お申し出は、上記連絡先をお願いいたします。

単元未満株式の買取制度について

当社株式を証券市場で売買できる取引単位(単元株式数)は100株です。

単元未満株式(1~99株の株式)は、証券市場において売買できません。

そのため、ご所有の単元未満株式を当社が買い取らせていただく制度(単元未満株式の買取請求)がございます。

単元未満株式の買取請求は、株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、特別口座にある単元未満株式の買取請求は、三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。

単元未満株式の買取制度を利用

単元未満株式を当社に対して市場価格で売却する制度です。

具体例



第74期中間(第2四半期)報告書

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日



▶ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第74期中間（第2四半期）報告書（2023年4月1日から2023年9月30日まで）をお届けいたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長 **木下 博隆**



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い、社会経済活動の正常化が進んだこともあり、景気は緩やかな回復基調となりました。しかし一方で、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、さらには円安が拍車をかけエネルギー価格高騰や原材料等の価格上昇から内需型産業にとっては厳しい経営環境となりました。また、物価の上昇は賃上げのペースを上回っており、消費者の生活防衛意識は依然として高まっております。

食品業界におきましても、世界的な小麦・油脂などの原材料高騰や原油高に起因した包装資材や物流費など各種コストの大幅な上昇に加え円安の影響も重なって、価格改定を実施する企業が相次ぎました。今後も更なる物価上昇が懸念され、消費者の節約意識は一層高まっております。また、食品に対する安全・安心への関心は依然として強く、高い品質・衛生管理体制の維持・向上が求められており、そのためのコストも増大しております。

このような状況のなか、当社グループでも主要原料である輸入大豆の価格が高止まりしている上、円安の進行もあり経営環境が悪化しております。さらに、電力料や燃料、資材や物流費の高騰など製造コストの上昇も加わって、収益面への影響は深刻な状況が続いております。このため、2023年6月より凍豆腐の3回目の価格改定を実施しており、企業努力では吸収しきれないコスト増への対応を余儀なくされました。品質面では、HACCPを包括した食品安全の国際規格FSSC22000のバージョン5.1の追加要求事項をクリアするなど、一層の向上を図っております。また、合理化、省エネルギー、品質向上のため継続的かつ積極的に設備投資を行うとともに、SDGsに沿った取り組みを引き続き推進しております。具体的には、主力工場である天竜工場での太陽光発電設備への投資や賞味期限延長可能な商品開発などに取り組んでまいりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、営業活動の正常化や、価格改定の効果が徐々に表れてきており、売上高は、38億3千万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。利益面では、引き続き製造コストの低減や経費の削減などを図っており、売上高増加の影響などもあり営業利益は4千8百万円（前年同四半期は7千9百万円の損失）、経常利益は7千1百万円（同4千7百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5千8百万円（同3千3百万円の損失）となりました。

部門別概況は、次のとおりであります。

[凍豆腐]

凍豆腐では、需要が微減傾向にある市場の拡大・活性化を図るべく業界団体と協調し、凍豆腐に多く含まれるレジスタントプロテインが、肥満や脂肪肝を予防する健康機能性を訴求するPR活動などを行ってまいりました。また、昨年発売の簡単便利にタンパク質を摂ることができる即食タイプの「TOPURO（トプロ）」や「カップ新あさひ豆腐」、原料大豆にこだわり美味しさ長持ちの「新あさひ豆腐うす切り」シリーズの拡販に努めてまいりました。さらには縮小均衡が続く国内市場への活性化を含め、海外への市場拡大を目指しオランダ・フードバレーに参画し健康機能性の研究を続けております。なお、企業努力では吸収しきれない各種コストの大幅な上昇を受け、収益面でも厳しい状況となっていることから、前年度に続き2023年6月より3回目の価格改定を実施いたしました。その結果、売上高は17億5千1百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。

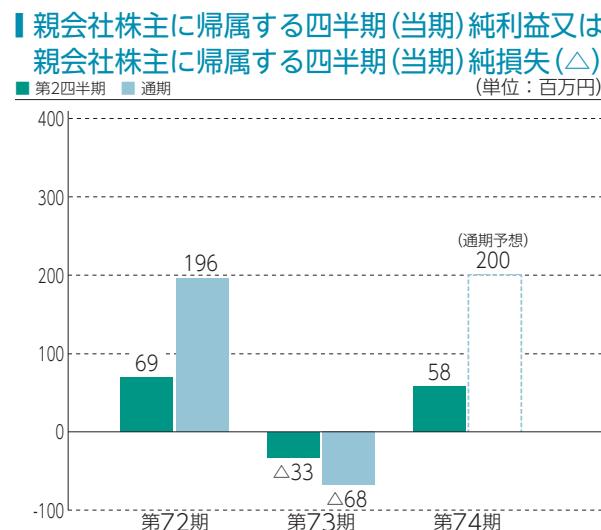
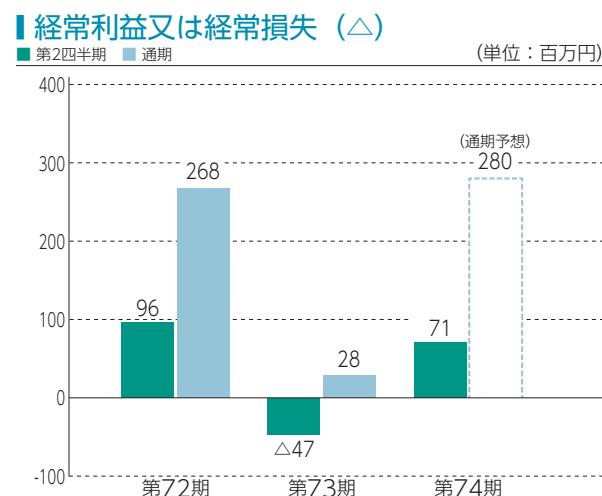
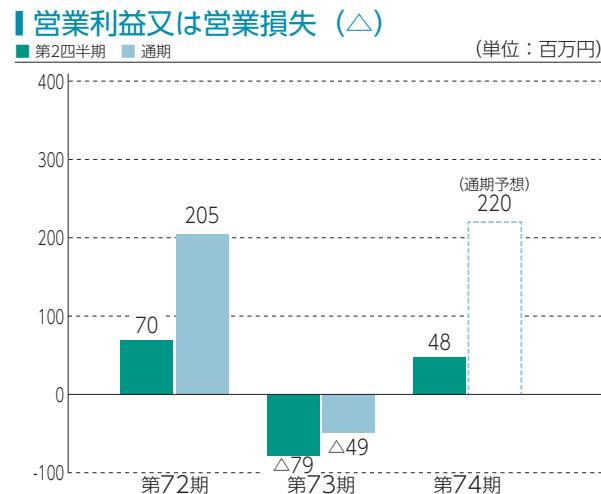
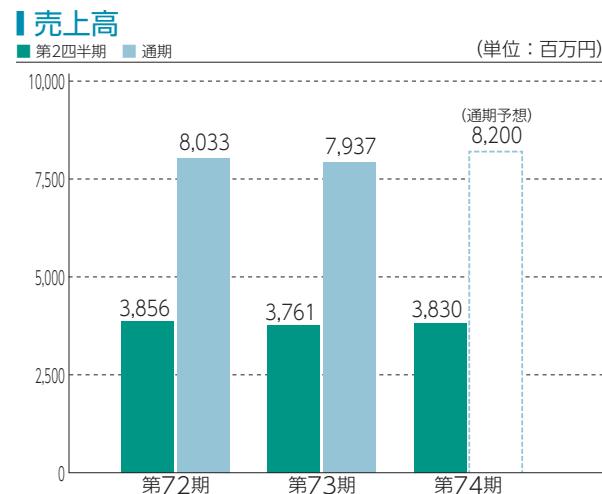
[加工食品（即席みそ汁等）]

加工食品では、単品収益管理の徹底により収益力の改善を図るため商品の改廃を進めてまいりました。特に、カップ入りタイプのオートミールは健康志向の方に評価が高く新たに具材入り商品のアイテムアップなど品揃えを強化してまいりました。また、即席カップスープ関係は一部価格改定を実施いたしました。その結果、売上高は10億6千7百万円（同0.8%増）となりました。

[その他食料品]

その他食料品の売上高は10億1千1百万円（同0.4%減）と微減いたしました。

第2四半期連結業績の推移



第2四半期決算概要

連結貸借対照表 (単位：千円 (未満切捨))

科目	前第2四半期 (2022年9月30日)	当第2四半期 (2023年9月30日)	前期 (2023年3月31日)
資産の部			
流動資産	4,726,038	4,736,848	4,534,433
固定資産	4,969,860	5,023,645	4,902,195
有形固定資産	4,249,592	4,099,877	4,103,512
無形固定資産	150,638	165,498	164,400
投資その他の資産	569,629	758,269	634,281
資産合計	9,695,899	9,760,494	9,436,629

負債の部			
流動負債	1,600,072	1,379,243	1,406,514
固定負債	562,056	663,304	512,027
負債合計	2,162,129	2,042,548	1,918,541

純資産の部			
株主資本	7,305,686	7,330,049	7,270,648
資本金	1,617,844	1,617,844	1,617,844
資本剰余金	1,632,423	1,632,423	1,632,423
利益剰余金	4,155,647	4,158,501	4,120,609
自己株式	△100,229	△78,720	△100,229
その他の包括利益累計額	165,350	324,196	187,733
その他有価証券評価差額金	△17,864	151,149	39,537
為替換算調整勘定	183,215	173,047	148,196
非支配株主持分	62,733	63,700	59,705
純資産合計	7,533,770	7,717,946	7,518,087
負債純資産合計	9,695,899	9,760,494	9,436,629

連結損益計算書 (単位：千円 (未満切捨))

科目	前第2四半期 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)	前期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
売上高	3,761,784	3,830,020	7,937,689
売上原価	2,788,660	2,783,338	5,874,751
売上総利益	973,124	1,046,682	2,062,938
販売費及び一般管理費	1,052,572	998,458	2,112,747
営業利益又は営業損失(△)	△79,447	48,223	△49,808
営業外収益	39,832	27,489	90,355
営業外費用	7,689	3,993	12,152
経常利益又は経常損失(△)	△47,304	71,718	28,394
特別利益	35,329	954	36,375
特別損失	1,599	1,289	93,478
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	△13,573	71,383	△28,708
法人税、住民税及び事業税	11,625	19,605	14,378
法人税等調整額	8,259	△7,692	24,546
四半期純利益又は四半期(当期)純損失(△)	△33,458	59,470	△67,633
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	229	1,233	1,092
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)	△33,687	58,236	△68,725

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円 (未満切捨))

科目	前第2四半期 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)	前期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	254,003	260,288	205,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,928	△264,545	△28,579
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,331	72,295	△206,538
現金及び現金同等物に係る換算差額	33,705	15,141	16,171
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	166,449	83,180	△13,467
現金及び現金同等物の期首残高	845,354	831,887	845,354
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,011,804	915,067	831,887

トピックス

CO₂排出削減の取り組みを加速！
～自家消費型として長野県内最大規模の
太陽光発電システム稼働開始～

当社は、生産工程でのCO₂排出及び購入電力の削減のため、天竜工場（所在地：長野県飯田市）に太陽光発電システムを導入し発電を開始いたしました。

また、高森工場（所在地：長野県下伊那郡高森町）においても太陽光発電システムの導入を計画しており、CO₂排出削減の取り組みを加速、SDGsの達成に向け施策を推進し、企業活動を通じて持続可能な社会への課題解決に取り組んでまいります。



天竜工場（長野県飯田市駄科1008番地）

太陽光発電システムの概要

	発電パネル 容量/目的	工場の電力使用量に対する 太陽光発電の割合/電力量	CO ₂ 削減量
本店・天竜工場	686.7kw 自家消費型太陽光発電システム	約13% 73 万kWh/年	335 t /年
高森工場	(予定) 462.0kw 自家消費型太陽光発電システム	(予定) 約24% 48 万kWh/年	(予定) 220 t /年

会社の概要 (2023年9月30日現在)

商号 旭松食品株式会社
ASAHIMATSU FOODS CO.,LTD.
本店 長野県飯田市駄科1008番地
本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
設立 1950年12月19日
資本金 1,617,844,105円
関連会社 旭松フレッシュシステム株式会社
青島旭松康大食品有限公司
青島旭松康大進出口有限公司
従業員数 グループ人員：326名
当 社 人 員：237名
主な事業内容 大豆加工製品の製造及び販売
主要製品 家庭用凍豆腐・業務用凍豆腐、
即席みそ汁・スープ類、オートミール、
医療用食材等
ホームページアドレス <https://www.asahimatsu.co.jp/>

取締役及び監査役 (2023年9月30日現在)

代表取締役社長 木下博隆
常務取締役 経営企画部長 蒲田充浩
常務取締役 研究開発本部長兼研究所長 村澤久司
取締役 経営管理部長 足立恵
取締役 生産本部長兼天竜工場長 平澤公夫
取締役 営業本部長兼西日本支店長 牧野太郎
取締役 (社外) 浜村九二雄
取締役 (社外) 小濱賢二
常勤監査役 寺岡義裕
監査役 (社外) 伊坪眞
監査役 (社外) 狩野拓一

おすすめレシピ



新あさひ豆腐うす切り

健康長寿！長野県の
具だくさんみそ汁

調理時間 約5分
カロリー 88kcal (1人分)
塩分 1.7g (1人分)

アレルギー情報 特定原材料 ▶ なし
特定原材料に準ずるもの ▶ 大豆

※アレルギー情報はご使用する材料の表示をご確認ください。

材料 3~4人分

だし汁 700ml
みそ 50g
新あさひ豆腐うす切り 33g
にんじん(干切り) 1/4本
しめじ(小房に分ける) 30g
小松菜(3cm長さにカット) 1株
さざみ揚げ(油抜きをする) 20g

栄養成分情報 1人分

エネルギー 88kcal
たんぱく質 7.6g
脂質 4.8g
炭水化物 4.7g
糖質 3.3g
食物繊維 1.4g
カルシウム 93mg
鉄分 1.5mg
塩分 1.7g

作り方

- 鍋にだし汁・にんじん・しめじ・小松菜・さざみ揚げを入れて沸騰させる。
- 野菜がやわらかくなったら「新あさひ豆腐うす切り」を入れて1分煮る。
- みそを入れて溶かし、ひと煮立ちさせて火を止める。

この商品でつくれます

新あさひ豆腐うす切り

ワンポイント
アドバイス

「新あさひ豆腐うす切り」は
いつものおみそ汁に
サッと入れるだけ！



(49.5g)

旭松食品のおすすめレシピのご案内

高野豆腐で
おいしく
健康に！

旭松食品の高野豆腐を使ったレシピを、
豊富に取り揃えております。毎日の献立にお役立てください。

旭松食品 おすすめレシピ 検索 <https://www.asahimatsu.co.jp/recipe/>

